

News Release

2016年1月19日

報道資料

ブリヂストンスポーツのゴルフボール開発に音響技術で協力 ～ゴルフ上級者が求める打感・打音を追求～

パイオニアは、ブリヂストンスポーツ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:榎本 富男、以下、「ブリヂストンスポーツ」と)、ゴルフボールの打感・打音に関する共同研究を進めています。これは、同社のゴルフボール研究開発において、ゴルファーが重視する「打感」の良し悪しには耳から入る「打音」が大きく影響していることに着目し、当社の研究開発部門が音響技術でサポートすることで、理想的な打感・打音を実現させることを目的としています。

このたび当社は、長年培ってきた音響技術とノウハウを用いて、音響を専門とする技術者が、「打音」のわずかな差異に対して、音の印象と物理特性の関係を定性的かつ定量的に分析することで、同社の新製品開発をサポートしました。プロ・上級者が求める打感・打音を追求した新製品「BRIDGESTONE GOLF TOUR B330X」は“芯を感じるしっかりした打感”を、「BRIDGESTONE GOLF TOUR B330S」は“フェースに吸い付くソフトな打感”を実現しており、本年3月にブリヂストンスポーツより発売される予定です。

【ブリヂストンスポーツ株式会社、新製品「TOUR B330X」と「TOUR B330S」について】

詳細はこちらのサイトをご参照下さい。 <http://www.bs-sports.co.jp/>



[BRIDGESTONE GOLF TOUR B330X]



[BRIDGESTONE GOLF TOUR B330S]

【当社の音響技術と新製品「TOUR B330X」と「TOUR B330S」の打感・打音について】

当社の音響技術者が、プロの実打音を音響解析し、“プロ・上級者が求める「打感」と「打音」の印象・音響特性”との関係を定性的かつ定量的に分析。

